

I しまねの食育推進計画の基本的考え方

1 計画策定の趣旨

「国民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむための食育を推進すること」を目的として、平成17年6月に食育基本法が制定され、国においては、同法に基づき、平成18年度に「食育推進基本計画」、平成23年度に「第2次食育推進基本計画」を策定し、多様な関係者とともに食育を国民運動として推進してきており、平成28年度からは「第3次食育推進基本計画」により食育を推進していくこととしています。

一方、本県では、食育基本法第17条に基づく都道府県計画として、平成18年度末に「島根県食育推進計画（第一次計画）」、平成23年度末に「島根県食育推進計画（第二次計画）」を策定し、「家庭」「保育所・学校等」「地域」における食育を島根の地域力を生かした県民運動として、10年にわたり食育の取組を推進してきました。

これまでの取組の成果や目標の達成度、国の食育推進基本計画の改定、食をめぐる現状や課題を踏まえ、本県らしい食育の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための指針として、新たに「島根県食育推進計画（第三次計画）」を策定します。

2 基本理念

県民一人一人が「食べる知恵」を身につけ、食への「感謝の心」を養い、生涯にわたって心身の健康増進と豊かな人間形成を目指すことができるよう、食育をとおして「生きる力」を育みます。

家庭、学校、幼稚園・保育所等、地域が連携し、「地域力」（地域全体で島根を支える力）を十分に生かした食育を進め、県民一人一人の実践を促します。

キーワード

「おいしい・たのしい・ためになる しまねの食育」
「地域力」

3 計画の位置づけ

食育基本法第17条に基づく都道府県食育推進計画として位置づけます。

また、家庭、学校、幼稚園・保育所、地域等様々な分野における関係機関・団体等の食育推進活動の共通指針として活用します。

関連計画として、「健康長寿しまね推進計画（島根県健康増進計画）」、「健やか親子しまね計画」、「しまねっ子すくすくプラン」、「しまねっ子元気プラン－第二次－」、「すこやかしまねっこ（食に関する指導の指針）」、「島根県歯と口腔の健康づくり計画」、「島根県地産地消促進計画」、「新たな農林水産業・農山漁村活性化計画」、「島根県バイオマス活用推進計画」、「しまね循環型社会推進計画」、「島根県消費者基本計画」、「食の安全安心確保に係るアクションプラン」、「島根県子どものセーフティネット推進計画」等多岐にわたる計画があります。本計画は、これらの計画と整合性を図り、取組の方向性や目標を共有し、一体となって推進していきます。

4 計画期間

本計画の期間は、平成29年度から平成34年度の6年間とします。

（保健医療計画最終年度の前年度までの計画とする）

5 食育の総合的な推進イメージ

- 食に関する様々な知識や能力を含め、広く食べる知恵を身につけることが必要です。
- 島根の地域力を生かし、家庭や学校、地域等が連携し、地域全体で県民運動として推進します。

～しまねの豊かな自然環境、地域の人材等を生かした「食育」の推進～

基本理念

県民一人一人が「食べる知恵」を身につけ、食への「感謝の心」を養い、生涯にわたって心身の健康増進と豊かな人間形成を目指すことができるよう、食育をとおして、「生きる力」を育みます。

重点施策

生涯にわたる食育の推進
特に若い世代（高校生、大学生、子育て中の親世代を含む20～30歳代）への食育の推進

県民の**身近なところ**で、食に関する「おいしい・たのしい・ためになる」**体験の場**づくりの推進

食育活動への県民の主体的参加や、**関係機関・団体の連携・協力**による地域力を生かした**多様な暮らしに**対応し、環境にも配慮した食育の充実



6 県民一人一人の実践に向けて

島根県の食育の取り組みのキーワードは、「おいしい たのしい ためになる」です。次の取り組みを、一人一人できることから、取り組んでみましょう。

- お** おいしい食事 ゆっくりかんで 味わって
- い** いろいろな食品を 組み合わせて 食べましょう
- し** しっかり野菜を食べて 塩分は控えめに
- い** いっぱいある地元の食材 作って 食べて地産地消

- た** 楽しく食卓を囲もう 家族や仲間とともに
- の** 伸ばそう 育もう 子どもの頃から食事を作る・食べる・選ぶ力
- し** 食事の時は「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつを
- い** いきいきとした一日の始まりは 朝ごはんから

- た** 食べ残し 作りすぎなど食べ物の「もったいない」を意識しよう
- め** メディアを活用し、食品衛生の知識を得よう
- に** 日本の食文化を大切に 地域や家庭の料理や作法を伝えよう
- な** 仲間や家族で 食事づくり 野菜づくり等の体験活動に参加しよう
- る** ルールある食品表示を参考に 食材選びに役立てよう

